

◎ ACG プレスリリース  
— 展覧会開催のご案内 —

## 星野暁展「表層・深層」1978-80、2016

Satoru Hoshino: Surface Strata and Depth 1978-80, 2016

可視の部分は世界のほんの一部に過ぎず、世界を支えているのはその背後に隠れた不可視の大部分にある。ちぎった新聞紙の上に被さるように土を薄く延ばし、新聞紙を剥ぎ取ると土の薄い層が現れる。それを大地を切り取ったかたちの台形の上に幾重か重ねたとき、「表層・深層」の構造に辿り着く。表面に水平に広がる薄い波形の一層一層が、見る人の視線を逆に垂直方向に、つまり見えない深層へと導いてくれる。黒陶による黒もまた光を吸収する働きによって、見る人の視線を深く内部へと誘う。(星野暁 ※)



《表層・深層》1979年 | 黒陶 | 10×58×33.5cm (撮影:表恒匡)

アートコートギャラリーでは、現代陶芸家・星野暁の《表層・深層》シリーズを中心とする展覧会を開催します。本展では1978-80年に制作した作品5点と、新作5点による構成で、陶芸のもつ可能性を根源から追求し続ける星野暁の創造精神に迫ります。

黒陶技法を用いて1978年より制作を開始した《表層・深層》は、星野暁が「私の作家としての出発点だった」と語る初期の代表作です。和東町木屋(京都府相楽郡)のアトリエからのぞむ木津川の流れや山々の景観にインスピレーションを得て、星野は素材である土を層状のものが重なる物質へと捉え直し、現象としての表層から不可視の内部を感得させる表現に取り組みました。

ちぎられた紙と土から生じる波形の表層と、その内部という二元的な構造から成る本作のシリーズは、黒陶の色や質感を伴い目には見えない深層を視覚心理的に顕在化させます。その形態は、表層・深層、内界・外界、次シリーズの背景をなす秩序・混沌などの対立関係から現実の世界構造を捉えようと試みる星野の深い思索の現れでもありました。多様な内面性を自らの表現へと昇華させた《表層・深層》は、前衛陶芸の幅を広げる新鋭として高く評価され、第5回日本陶芸展にて文部大臣賞(1979年)をはじめ数々の賞を得て、国内の主要美術館にも多数コレクションされています。また星野にとっても、波形に現れ出た流動性や移ろいの形象は、その後の作品展開の基底にあり続ける重要なモチーフとなりました。

但し《表層・深層》シリーズは1982年までと、星野はこの静的なオブジェに不足を抱えながらも次なる展開を始め、ステンレス網に陶土を塗り焼成した作品やそのインスタレーション作品へと移行。1986年には集中豪雨により裏山が崩れるという災害に遭い、アトリエと作品の多数を流失して以後、土と身体との直接的なやりとりの間から生じる「出現する形象」という造形概念を現実と対応させながら、自然と人間との関係を世界に問いかけ、その「表し方」を模索し続けてきました。

本展において、星野暁は《表層・深層》シリーズに35年の歳月を跨いで再挑戦します。「土と共に生きるという方向を、制作プロセスの中で示してゆきたい」。今また、星野は如何なる思索を黒陶の静けさの中から現出させるのでしょうか。それは背後にある土と人間、陶芸と人との長い歴史と共に、確かな深度で私たちの創造性を刺激し、世界の本质を捉え直す力を与えてくれることでしょう。

(※および「」内の作家の言葉 出典:展覧会図録「星野暁 黒陶 出現の形象」2002、滋賀県立近代美術館 より)

### 【展覧会概要】

展覧会名: 星野暁展「表層・深層」1978-80、2016

会 期: 2016年10月15日 [土]~11月12日 [土] \*日・月・祝休廊

会 場: アートコートギャラリー 〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F

開廊時間: 11:00 ~ 19:00 [土曜日 11:00 ~ 17:00]

### ◆ 関連イベント ◆

2016年10月29日 [土]

14:30 ~ 16:00 ... 対談 [ 森 孝一(美術評論家、日本陶磁協会常任理事) × 星野暁 ]

16:00 ~ 17:00 ... レセプション

\* 対談は要予約 (Email: info@artcourtgallery.com または Tel: 06-6354-5444) \* 対談・レセプションともに参加費無料

主催: アートコートギャラリー(株式会社八木アートマネジメント) | 協賛: 三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、三菱地所プロパティマネジメント株式会社

【お問い合わせ】アートコートギャラリー [ 八木・大場 ] ※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-5 OAPアートコート1F TEL:06-6354-5444 FAX:06-6354-5449 E-mail:info@artcourtgallery.com URL:www.artcourtgallery.com

© ACG プレスリリース

## 星野 暁 Satoru Hoshino

### 【作家略歴】

1945 新潟県見附市生まれ  
 1971 立命館大学卒業  
 1971-73 藤平陶芸  
 1974-80 走泥社会員  
 1979 第5回日本陶芸展にて《表層・深層Ⅱ》を出品し、〈文部大臣賞〉受賞  
 1980 第2回ジャパンエンバ賞美術展にて《表層・深層Ⅳ》を出品し、〈優秀賞〉受賞  
 第4回京都彫刻選抜展にて《表層・深層》を出品し、〈京都府買上賞〉受賞  
 1981- 国際芸術アカデミー会員  
 1986 集中豪雨により裏山が崩れ、京都府和束町のアトリエを失う  
 1998 サントリー美術館大賞展'98-挑むかたちにて《古代緑地Ⅷ》を出品し、〈佐治奨励賞〉受賞  
 1991-2003 大阪産業大学工学部環境デザイン学科に勤務（98年より教授）  
 現在、滋賀県大津市八屋戸在住



《表層・深層》1978年 | 黒陶  
 8×110×36cm (w:64cm,9.5cm,9.5cm,10cm)  
 撮影:表恒匡

### 【近年の個展】

2016 原始が土を踏んでゆく、ギャラリー恵風、京都  
 2015 Black Horse in the Dark - 始原の知覚、アートコートギャラリー、大阪  
 土と手の間から、現代美術 舩居、京都  
 2012 Beginning Form-Spiral with Green 11, National Academy of ART, ACADEMIA Gallery, ソフィア、ブルガリア  
 2011 Spiral with Spring Snow 11, Art Amsterdam by G. De Witte Voet, アムステルダム、オランダ  
 Spiral with Spring Snow, Museion No.1, ブダペスト、ハンガリー  
 2010 Spiral with Spring Snow, Fuguei Tauyuan, 新北、台湾  
 2009 Spring Snow 09, G. De witte Voet, アムステルダム、オランダ  
 2008 Begining Form - met Spiral 08, Yingge Ceramics Museum, 新北、台湾  
 Spring Snow, Frank Lloyd Gallery, カリフォルニア、アメリカ  
 2007 Begining Form - Spiral 07, Gatov Gallery CSU-Long Beach, カリフォルニア、アメリカ  
 2006 Begining Form - Spiral, The Museum of Ceramic Art. Alfred University, ニューヨーク、アメリカ  
 Begining Form - met Spiral II, nancy margolis gallery, ニューヨーク、アメリカ  
 2002 黒陶 出現する形象、滋賀県立近代美術館、滋賀  
 2001 Rain in Ancient Wood-Land and Performance, ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館、ロンドン、イギリス  
 2000 Ancient Wood-Land, Province Museum Voor Moderne Kunst, オステンド、ベルギー  
 1999 Reincarnate/Pre -Copernican Mud II, アリアナ美術館、ジュネーブ、スイス

### 【近年のグループ展】

2015 <Body and Matter> Kazuo Shiraga, Satoru Hoshino, Dominique Lévy, ニューヨーク、アメリカ  
 2013 Kayoko & Satoru Hoshino in Canberra, Watson Art Center. Canberra, キャンベラ、オーストラリア  
 2012 Moon & Sun by Kyoko & Satoru Hoshino, Joan B. Mirviss LTD., ニューヨーク、アメリカ  
 2011 Terra-Cotta, Primitive Future, ClayArch Gimhae Museum, 金海、韓国  
 2010 Taiwan Ceramics Biennale, Yingge Ceramics Museum, 新北、台湾  
 21st International Biennale of Vallauris, Museum of the Ceramic, ヴァロリス、フランス  
 2009 Material & Image, Witte Zaal, Sint Lucas Visual Art, ゲント、ベルギー  
 OAP 彫刻の小径 2009 汽水域/水面に映る影, OAP 彫刻の小径/アートコートギャラリー、大阪  
 2008 星野 暁 & 佳世子 陶芸展、伊丹市立工芸センター、兵庫  
 2007 Far East meet West, Galerie Marianne Heller, ハイデルベルク、ドイツ  
 2006 TOJI - Avant-garde et tradition du Japon, Musee Sevres, パリ、フランス  
 Internaional Architectural Ceramic Exhibition, ClayArch Gimhae Museum, 金海、韓国  
 2003 大地の芸術 クレイワーク新世紀、国立国際美術館、大阪

### 【主要収蔵先】

京都国立近代美術館/京都府/いわき市立美術館/ニューキャッスル市美術館、オーストラリア/山口県立美術館/フアエンツァ国際陶磁美術館、  
 イタリア/アリアナ美術館、スイス/パワーハウスミュージアム、オーストラリア/ベルトラン美術館、フランス/エバーソン美術館、アメリカ/和歌山  
 県立近代美術館/ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館、イギリス/京都市美術館/高松市美術館/滋賀県立陶芸の森/愛知県陶磁資料館/州  
 立装飾美術財団、スイス/Province Museum voor Modern Kunst-Oostende, ベルギー/滋賀県立近代美術館/岐阜県現代陶芸美術館/ミネア  
 ポリス美術館、アメリカ/東京国立近代美術館/International Ceramic Studio, ハンガリー/Kerameikmuseum Princsesshof, オランダ/オー  
 ストラリア国立ギャラリー、オーストラリア/ハミルトンギャラリー、オーストラリア/Yingge Ceramics Museum, 台湾 他